



日本の建築技法・文化を守る取り組み

# [古民家・古木サーキュラーエコノミー]

GOOD DESIGN  
AWARD 2020

放置や自然倒壊など、地域でお荷物扱いされることも少なくない古民家の空き家。これを「日本の財産」と捉え、**環境問題・社会問題の解消、貴重な建築部材や伝統的な建築技法の保全・継承につなげる取り組み**です。

空き家の古民家をそのままの姿で保存するのは、まず不可能。丁寧に解体し、貴重な部材を管理・保管、再活用する。廃材処分に伴うCO2排出抑制にも寄与。



古木  
古材



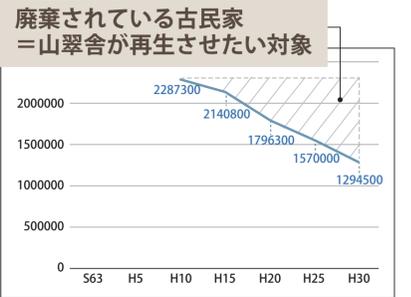
古民家

解体により失われるはずだった古木を現在5000本以上保管

古民家移築・再生  
古民家マッチング  
古民家・古木データベース (KDB)※  
古木トレーサビリティ

※ビジネスモデル特許出願中

年々解体され減ってしまっている古民家。古木での空間づくりで失われるであろう古民家を守ることに繋がります。



全国の古民家数  
出所：総務省平成30年住宅・土地統計調査  
※古民家を1950年以前の木造及び防火木造として集計



大工就業者数と伝統的建築技法保持者数  
出所：平成27年国勢調査

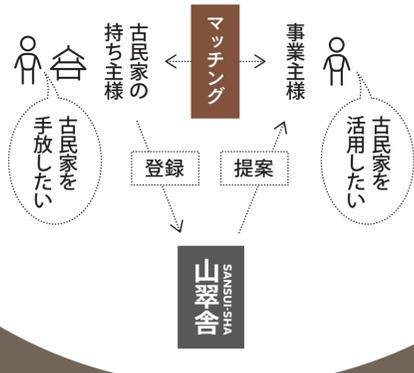
before

築122年の川越の蔵

Recycling

Production

古民家の扱いに困っている所有者と、古民家や古木を使い商業施設に活用したいと考える事業者を結びつける「マッチング」を実施。その際には、古民家・古木データベースを活用。「すぐにでも古民家を手放したい、解体したい」と考えている所有者には、山翠舎が古木の買取りを前提に解体費用の相殺も行っている。



商業施設・  
オフィスを提案  
古木情報の発信

古民家の移築や古木を活用して、印象的な商業施設や心地よいオフィスを提案。古いのに新しい、味わい深い空間として生まれ変わる。



オフィス



公共施設  
国立公園桐池ビジターセンター



商業施設  
Photography: Takuya Nagata

after

日本橋に移築  
ニューバランス新コンセプトショップ

職人技



日本の伝統的な建築技法を持つ職人が活躍。昔ながらの木組みを活かして古木を再活用することで、技術や文化的価値の保全・継承につながる。

建築技法



仮組み

自社倉庫での仮組み

山翠舎では、古木を設計プランに合わせて加工して出荷するほか、全国の事業者にもノウハウを提供する「古木研究会」も発足。より多くの古民家の空き家や事業者の需要に対応していく。



SANSUI-SHA  
山翠舎